

平成30年第25回公安委員会会議録

日 時	自午後1時30分 9月27日(木曜日) 至午後3時50分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	高木委員長 原委員 山本委員 小野委員 下山委員	
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長	

第1 聴聞等についての決裁

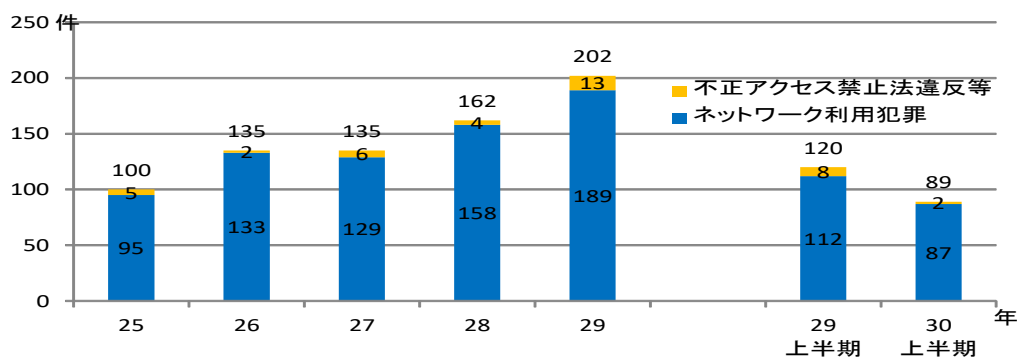
運転免許課長から、聴聞11件、意見の聴取20件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 平成30年上半期におけるサイバー犯罪の情勢について

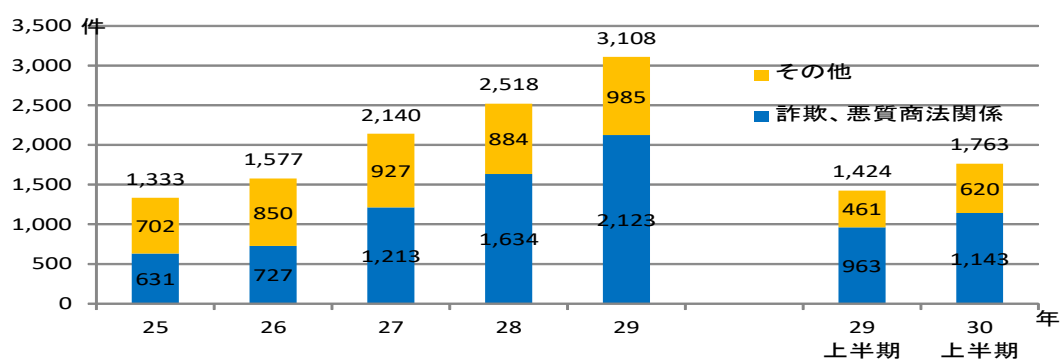
(1) 検挙状況

検挙件数89件(前年同期比-31件、-25.8%)



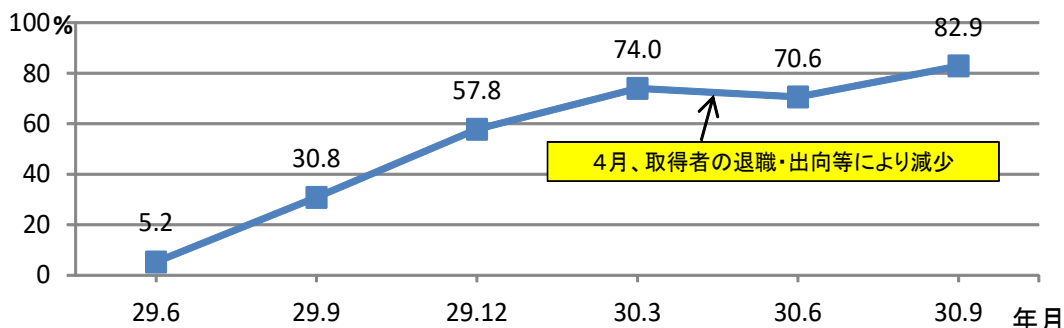
(2) 相談受理状況

受理件数1,763件(前年同期比+339件、+23.8%)



(3) 主な取組

- ア サイバー犯罪捜査に係る人材育成体系の改正
- イ サイバー犯罪捜査実戦塾の開催
- ウ サイバー犯罪捜査検定（中級）の取得率向上



(4) 下半期における主な取組

- ア CTF競技会の開催
- イ サイバー捜査専科の実施
- ウ 関係機関・団体との連携強化

【委員からの質問等】

委員から「相談受理件数が、昨年より339件増加しているが、特に増加している相談はあるか」との質問があり、警察から「今年はクレジットカード犯罪に関する相談が増えている」旨の説明があった。

2 ペーパー車検事件の検挙について

平成30年5月31日及び同年6月5日、熊本市内の自動車販売会社及び国土交通省九州運輸局熊本運輸支局において発生した、虚偽の保安基準適合証作成及び運輸支局に対する不正車検申請事件につき、被疑者A（会社役員、49歳）、被疑者B（会社員、52歳）、被疑者C（会社員、31歳）、被疑者D（会社役員、56歳）、被疑者E（会社員、26歳）を虚偽有印公文書作成・同行使、電磁的公正証書原本不実記録・同供用、道路運送車両法違反で通常逮捕した。

【委員からの質問等】

委員から「発覚の端緒は何か」との質問があり、警察から「改造車両の内偵捜査である」旨の説明があった。

併せて委員から「徹底した捜査をお願いします」旨の発言があった。

3 ソフトターゲットにおけるテロ対応訓練について

(1) 目的

国際スポーツ大会の開催を控える中、テロ等不法事案の発生に備え、平成30年7月に設立した「テロ対策パートナーシップ推進会議くまもと」の枠組みを活用し、ソフトターゲットにおける事案発生時を想定した初動対応能力の向上と官民連携の強化を図る。

(2) 訓練概要

ア 日時

平成30年10月3日（水）午後2時から午後4時までの間

イ 場所

熊本市中央区大江2丁目7番1号 熊本県立劇場

ウ 主催

- (ア) 熊本県警察本部警備第二課
テロ対策パートナーシップ推進会議くまもと事務局
- (イ) 熊本県立劇場
テロ対策パートナーシップ推進会議くまもと会員

エ 参加機関

- (ア) 熊本県立劇場、県内の公施設関係者
- (イ) テロ対策パートナーシップ推進会議くまもと会員
- (ウ) 警察

オ 訓練想定

- (ア) 不審電話受理、対応訓練（ロールプレイング式）
- (イ) 爆破予告電話に対する初動対応及び機動隊による不審物回収
- (ウ) パニックを想定した爆発後の避難誘導

【委員からの質問等】

委員から「テロ対策の訓練は計画的に継続するのか」との質問があり、警察から「既に計画を立てており第2回目も予定している」旨の説明があった。

第3 報告・決裁等

- 1 平成30年第24回公安委員会会議録の決裁
公安委員会事務局から説明があり、決裁が行われた。
- 2 審査請求（H30 No.1）審理経過調書提出の報告
公安委員会事務局から報告が行われた。
- 3 審査請求（H30 No.1）終結の決裁
公安委員会事務局から説明があり、決裁が行われた。
- 4 審査請求（H29 No.5）質問書の回答の報告
公安委員会事務局から報告が行われた。
- 5 審査請求（H29 No.2）に係る公判の報告
公安委員会事務局から報告が行われた。
- 6 苦情（H30 No.15）受理の決裁
公安委員会事務局から説明があり、決裁が行われた。
- 7 要望（H30 No.10）経過の報告
公安委員会事務局から報告が行われた。